

## スライドシャワーハンガー SSH-2SV

## 安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。お読みになったあとも、すぐに出せる場所に大切に保管してください。

## 用語および記号、絵表記の説明

**⚠ 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- ⚠** ⚠ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電)が描かれています。
- 🚫** 🚫 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- ❗** ● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

## ご利用にあたって

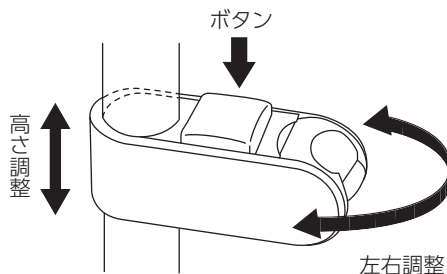
## ⚠ 注意

- ❗ お願い** 取付け完了後、異常がないことを確認してください。
- ❗ お願い** 本書は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ❗ お願い** 必ずボタンを押してハンガーをスライドさせてください。  
ボタンを押さず無理にスライドさせると製品が故障や破損する場合があります。
- 🚫 禁止** スライドシャワーハンガーにぶら下がったり、強く引っ張ったりしないでください。  
強い力をかけると、製品が破損し、転倒などによりケガをする場合があります。
- 🚫 禁止** シャワーヘッド以外の物をハンガーにかけないでください。  
破損や脱落により、ケガをするおそれがあります。
- 🚫 禁止** 分解・改造はしないでください。  
破損や脱落により、ケガをするおそれがあります。

## 使用方法

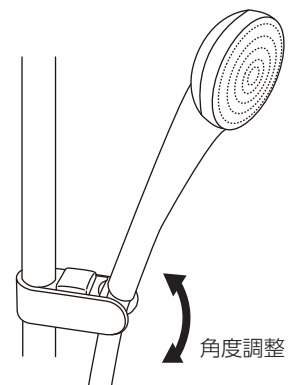
## ① 本体の位置調整

上面のボタンを押すことでロックが解除され、本体の上下動及び左右回転が可能です。ボタンを離すとその位置でロックされます。



## ② シャワーヘッドの角度調整

ホルダーにシャワーヘッドを差し込んだ状態で、シャワーヘッドを持ち前後に動かし角度を調整してください。角度は10度刻みで4段階に調整可能です。

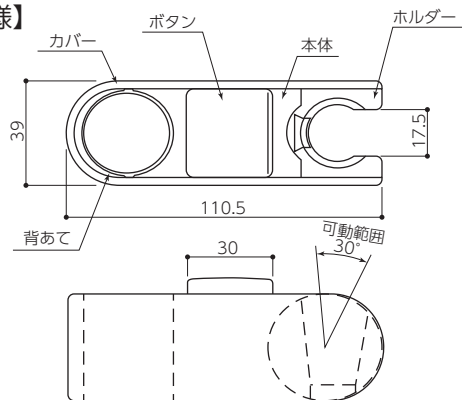


## お手入れ方法

通常は柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合には、下記の要領でお手入れしてください。

- 本体やバーにシャンプーや薬剤などが付着すると保持力が低下しますので、必ず水で洗い流してください。
- 洗剤を使用する場合は、柔らかい布を中性洗剤の1~2%の水溶液に浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に水洗いしてください。
- クレンザーやみがき粉など粗い粒子を含んだ洗剤、ナイロンタワシなど傷を付けやすいものは使用しないでください。
- 酸性・アルカリ性洗剤はツヤを失ったり変色したりするので、使用しないでください。酸性洗剤で浴室を洗った場合は、シャワーハンガーを十分に水洗いしてください。

## 【製品仕様】



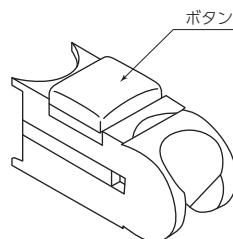
- φ30 ステンレス製シャワースライドバー専用（樹脂タイプには使用できません）
- ホルダーの可動範囲は上下方向合わせて30度（10度刻み）
- ホルダーは「TOTO」「KVK」「LIXIL」「SANEI」のシャワーヘッドに対応

## 【部品表】

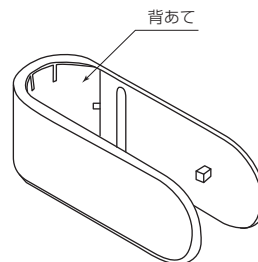
本製品は、スライドバーへの組込みを考慮し、本体とカバーを分けて梱包しております。

・本体 1個

・カバー 1個 背あて組込み品



※ボタンが上になります。



※上下はありません。

・取扱説明書 1枚

## 【ハンガーの取付け】

- ① 取付けを行うスライドバーにカバーを被せます。（カバーに上下はありません）

### ⚠ 注意

#### ❗ お願い

背あてはカバーを広げた場合に外れる事がありますので、背あてが外れていないことを確認してください。背あてが外れているとバーにハンガーが固定されません。必ず背あてを元の位置に戻してから取付けてください。

- ② 本体（ボタンを上）をカバーの正面からスライドさせるように差し込みます。

### ⚠ 注意

#### ❗ お願い

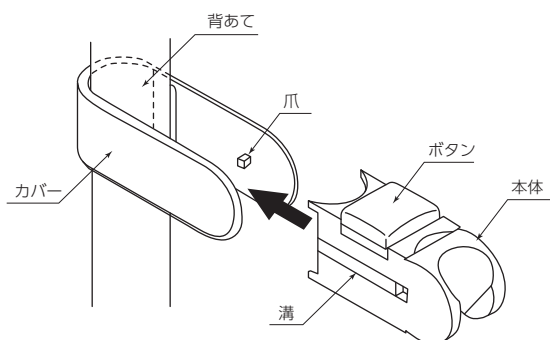
カバー内側の爪と本体の溝の位置を合わせて差し込んでください。

- ③ カバーと本体の上下をそろえ、カバーをスライドバーに密着させ、スライドバーを挟むように本体をスライドバーに軽く押し付けます。

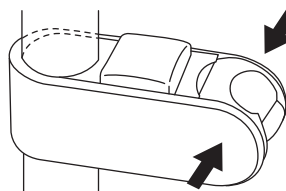
#### ポイント

ボタンを押すことで本体から飛び出ているゴムが収納され、装着が容易になります。

- ④ カバーの先端が本体から浮いているので、③の状態ではカバーの先端を親指と人差し指で挟むようにして密着させます。
- ⑤ 最後に、本体とカバーとの間に隙間が無いこと、ボタンを押した状態で本体がスライドできることを確認してください。



親指と人差し指で挟む



## 【カバーの取外し】

- ① 裏側（ボタンが無い側）にあるドライバー差込口にマイナスドライバーの先端を差し込みます。

#### ポイント

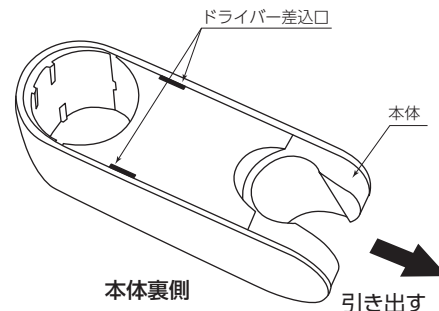
1cmほど奥に差し込み、ドライバーを回転させるとカバーと本体を分離できます。

- ② 反対側も同様。マイナスドライバーの先端を差し込んでカバーを本体から分離させます。
- ③ カバーの先端を両手で左右に開きながら、本体を引き出します。

### ⚠ 注意

#### ❗ お願い

カバーに傷を付けないよう注意して外してください。



問い合わせはこちらまで

やさしさと安心を たしかな技術で支えます。

**ナカ工業株式会社** URL <http://www.naka-kogyo.co.jp>

**ナカテクノタタル株式会社** URL <http://www.naka-techno.co.jp>



携帯のカメラで左のQRコードを読み取りアクセスしてください。